

議員全員協議会会議録

1 開会日	令和8年3月18日 午後3時44分 開会 午後4時11分 閉会
2 場 所	第1委員会室
3 出席議員	清田 文雄 玉虫志保実 竹内恵美子 鈴木たまよ 吉川 重雄 (欠席) 二宮加寿子 橋本 秀彦 鈴木 京子 石川 則男 おかみゆき 高橋 英俊 庄子 幸太 毛利 泰輔 亀倉 弘美
4 説明員	町側出席者 なし
5 職務のため出席した職員	局 長 岩本 清嗣 書 記 秋本 篤史
6 その他	一般傍聴 1名

■議題

(1) 令和8年度大磯町一般会計予算に対する附帯決議について

※本会議中に、鈴木たまよ議員から休憩動議が出され可決したことから、議員全員協議会を開催し、本議題について協議した。

※事務局の朗読後、提案者の鈴木たまよ議員から提案理由の説明があり、質疑応答があった。

※主な質疑等

- ・学童保育施設について、「事業執行にあたり保護者等への丁寧な周知・説明を」とあるが、採光や湿気などの環境改善についても付記してはどうか。
- ▶細かな具体的な指摘は予算特別委員会の質疑や討論で町側にしっかり伝えている。保護者等への説明がされていないことが問題と考えた。
- ・「児童を保育する環境として適切とは言いがたい」とあるが、「環境」では広い意味なので「衛生環境」としてはどうか。
- ▶「衛生環境」だけでなく、狭いという面積の課題もあるので、「環境」としたい。
- ・「改めて効果的な施策を検討すべき」とあるが、「検討」ではなく「施策」としてはどうか。
- ▶「検討」としたのは、課を越えて、町内部でしっかりと話し合っただけで済ませたいということ、その上でどうするかということは町が検討し決めていくと考えた。
- ・運転免許自主返納促進補助金について、予算は認めたが執行権は町なので、別の政策を考えなさいということか。
- ▶神奈中のかなちゃんパスを最初の1万円だけ補助してその後どうするのか、バス減便や廃止によって、困っている町民に、高齢者施策をどうするかは町全体で考えなくてはいけない。高齢者福祉に関わってる福祉課や地域交通の都市計画課で、しっかり検討し発展を町が考え提案すべきと投げたい。
- ・学童保育施設整備について、町が提案した場所で進めることはよしとする解釈でよいか。
- ▶個人的には適切とは言いがたい。まずは利用している保護者等の意見を聞くべきで、現状の学童施設の必要性を考えると、現地しか選択肢はない考える。
- ・「改めて効果的な施策を検討すべき」とあるが、「効果的な施策となるよう検討することを求める」としてはどうか。
- ▶ご指摘のように変更したい。

※協議の結果、文言の一部修正があったが、提案者及び賛成者が規定による二人以上あったため、本会議に提案されることになった。

提案者は鈴木たまよ議員、賛成者は玉虫議員、竹内議員、二宮議員、石川議員、毛利議員、橋本議員が賛同し、賛成者として名を連ねることになった。

※議長から、全協終了後、議会運営委員会を開催し、決議案の取扱いを協議するよう指示があった。

(2) その他

なし